

研究指導の概要

■ 法学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
1 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指導教員の決定 ■ 情報倫理研修の受講
		B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施（科目名：企業法学特別研究Ⅰ・Ⅱ） ：指導教員の下で論文題目の絞り込み、諸文献・裁判例等の調査・分析 ◆ 授業科目の受講（法文献学・研究倫理、研究に関する法学関連科目・専門科目を履修）
		C	
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施（科目名：企業法特別研究Ⅱ・Ⅲ） ：指導教員の下で修士論文題目を仮決定、諸文献・裁判例等の調査・分析 ◆ 授業科目の受講（研究に関する法学関連科目・専門科目を履修）
		B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 修士論文説明会において、修士論文に必要な内容や形式、執筆方法等につき説明を受ける
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 第1段階達成度評価でコンピテンスの修得状況を確認（1年次3月ころ）
2 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> □ 修士学位論文題目希望調査票・研究計画書を提出
		B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施（科目名：企業法特別研究Ⅳ・Ⅴ） ：指導教員とのディスカッション等を通じて研究を進行、文献等の発展的調査 ◆ 授業科目の受講（研究に関する法学関連科目・専門科目を履修）
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 第2段階達成度評価でコンピテンスの修得状況を確認（中間報告会前）
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施（科目名、企業法学特別研究Ⅴ・Ⅵ） ：指導教員とのディスカッション等を通じて研究を進行、修士論文提出 ◆ 授業科目の受講（研究に関する法学関連科目・専門科目を履修）
		B	<ul style="list-style-type: none"> □ 修士論文中間報告会（秋学期当初） ：研究の進捗状況を報告し、指導教員以外の教員とのディスカッションを通じて研究内容を深める
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 最終達成度評価で、学位論文提出要件を確認する □ 修士論文の最終口述審査により、学位論文を審査する

■ 研究指導 □ 研究進捗評価 ★ 達成度評価 ◆ 授業